







## 紙用票

候補者	氏名	現住地	被験者	被験者
5	一九二五年 十二月二十日 迄加州外は月四日 日本附着迄	此役用紙有効期 間は廿八日本附着 月四日	此役用紙有効期 間は廿八日本附着 月四日	此役用紙有効期 間は廿八日本附着 月四日

Dr. LAU YIT-CHO

502 Grant Ave., S. F.

Phone China 224



梅毒、麻病、專門全治保謹

男女内外科、皮膚、血毒

神經慢性產婦

中華民國

中華民







「少々伺ひますか？」  
「アノ、何だな？」  
「運賃の申込用紙を申しまする  
事このお並びでございましたな」  
「マ、それに幸江戸からお手  
紙でござりますま」  
「赤紙だね？」  
「確かに御手紙申します」  
「アノ、受け取つたよ、御苦勞様」  
「會見行はされば空は  
第一に晴れなり、風しきれれば  
りまるる雨なり。もう御車敷の通  
りは、當の寂しさに歸つて往  
來の足もハツタリ途絶れた。  
「赤紙つきだから、きつと急な御  
用に迷ひながら、また何か御  
願い内にあつた事でも出来たのち  
やねわかぬ」  
甲斐くしく、行燈に火をとも  
し、もう一度手紙を取上げて  
「ウーム、江戸番町、御厨、谷高橋  
勘定奉行殿内より……アーッ」と  
張りお嬢様からのお  
便りだ。つた二人の御同胞  
が、遠い山河を隔ててお喜なさ  
るんだから、さんなかれ不自由  
娘御の身では、心細くもお思  
ひなさるだらう……

「少々伺ひますか？」  
「アノ、何だな？」  
「運賃のお並用紙を申しまする  
事このお並びでございましたな」  
「マ、さうだよ」  
「え、運賃様申しまするお手  
紙は？」  
「浅草裏町の駕籠屋敷だが」  
「マ、それに幸江戸からお手  
紙でござりますま」  
「赤紙だね？」  
「確かに御手紙申します」  
「アノ、受け取つたよ、御苦勞様」  
「會見行はされば空は  
第一に晴れなり、風しきれれば  
りまるる雨なり。もう御車敷の通  
りは、當の寂しさに歸つて往  
來の足もハツタリ途絶れた。  
「赤紙つきだから、きつと急な御  
用に迷ひながら、また何か御  
願い内にあつた事でも出来たのち  
やねわかぬ」  
甲斐くしく、行燈に火をとも  
し、もう一度手紙を取上げて  
「ウーム、江戸番町、御厨、谷高橋  
勘定奉行殿内より……アーッ」と  
張りお嬢様からのお  
便りだ。つた二人の御同胞  
が、遠い山河を隔ててお喜なさ  
るんだから、さんなかれ不自由  
娘御の身では、心細くもお思  
ひなさるだらう……

「アノ、手前かア……」  
「マアさ、早いこゝにして内  
でおくれよ、おもこんな所へ  
たされてるやう、埃まらないん  
から……」  
「マア、コフ、余の情  
忙しく口戸を突きつけ初める。  
相撲なら駆騒ぐらしい女やもな  
顔かにしてくれよ、今開けてや  
から……」  
コフ、コフ、余の情  
無難、スッカリ根抜けりをして  
まつた。

必死 第卅九

巴手鉢木氏寄持手△方銀△先手

右解説は十二月廿七日(日曜日)同上

「意地悪く信じていろいろで降り出したまししたな」「マゾの分では、明日の本祭も當になりません」  
「濡れながら、太鼓をたたいたり舞妓法の腰の戯をしてるられず、女子供は未練たらしく、愚痴たらしく、島津士組の長屋、浅草恵之助が住む居の門口に、留守番の老僕が天を仰いで獨り言。『何しろ、降り出した時刻がよくないから、神様のお力に頼んで止みつくなからね、おかげで急にひつそりした。願々しくなくて、俺だらには大助かり……』」  
「お祭禮ばかりは、生れ故郷の風景、旅館も思ふ石油が乗らないまで受けたこの老僕には、今日の便しも一向氣乗りがしないらしく、『アラ……、さなたなどもなんだよ、お前君の事を忘れてるなんて、お前君も居られないから。』『さなた? エ、たれだい?』

「て呼ぶのです。何時まで黙つて居られないから。」  
「アラ……、さなたなどもなんだよ、お前君の事を忘れてるなんて、お前君も居られないから。早く御門を開けておくわよ姫やさん」  
ハッとした老人、判つて見る

新講談  
しゆら  
修羅八荒 (五)  
行 友 李 風 作  
破三昧線 (一)  
二種の城のやぐらで、暮れ六  
つの太鼓を打ち切る三間もなく、  
案じられた空はさう／＼雨になり  
ました。  
千本の通りを挟んで、東西一盡  
をなした武蔵の街、稻荷骨董の  
駄菴ひは、これで無残に播き亂され  
出盛つた群衆の人波が、碎けて散  
ました。  
その通りを挟んで、東西一盡  
をなした武蔵の街、稻荷骨董の  
駄菴ひは、これで無残に播き亂され  
出盛つた群衆の人波が、碎けて散  
ました。  
千本の通りを挟んで、東西一盡  
をなした武蔵の街、稻荷骨董の  
駄菴ひは、これで無残に播き亂され  
出盛つた群衆の人波が、碎けて散  
ました。

<h1>グツラド本白</h1> <p>最新 安全月さらわん</p> <p>宗野醫學博士特製</p> <p>満足止の心配が三日以内に安心</p> <p>月経止の心配が三日以内に安心</p> <p>満足最高醫學博士自下日本</p> <p>にて一般好評ある流經劑</p> <p>御疑ひになる方の爲に責任保証券</p> <p>つづいて居ります</p> <p>第一號 二ヶ月止りに使用の分五金十弗</p> <p>第二號 三四ヶ月に使用の分</p> <p>清潔新薬 代價銀</p> <p>ニキビ吹出者 植毒、瘡毒、凡て</p> <p>六八六九の注射を要せざる體内の毒</p> <p>氣を安全に除去する理想的的家庭法</p>	
<p>NIPPON DRUG CO.</p> <p>1690 Post St., S. F. Calif. Tel. West 186</p>	

